



令和7年度 とくしま集落再生表彰

勝瑞城を未来へつなげ隊

歴史遺産を、賑わいの舞台へ 国史跡で紡ぐ、マルシェと地域の未来

商工会主催イベントの終了を機に、「地元の灯を消してはならない」と地元の有志が結集し、平成29年より始動。国史跡「勝瑞城館跡」を舞台に、地域に新たな価値を創造している。

活動の主軸となるのが、広大な芝生広場を活かした「あいずみスマイリーマルシェ」。当初80店舗だった出店は、130店へ規模を拡大。県内外から多くの来場者を集める一大イベントへと成長した。この場は単なるイベントにとどまらず、出店を機に実店舗を持つ創業者が生まれるなど、起業家の挑戦を支える土壌ともなっている。さらに、地元職人が染め上げた藍染め和紙を使った「御城印」の開発や、旧吉野川クルージングなど、歴史・文化資源を巧みに組み合わせた企画も展開。また、商工会青年部と連携した日本酒「勝瑞城」の製造や、マルシェを起点としたシェアキッチンの出店など、活動の波及効果は地域全体へと広がっている。開催に合わせた堀掃除で環境美化にも貢献するなど、埋もれがちだった史跡を「人が集う場」へと鮮やかに転換させ、住民の手で賑わいと愛着を育むその取り組みは、地域活性化の新たな可能性を拓いている。

勝瑞城を未来へつなげ隊

- 住所 / 徳島県板野郡藍住町勝瑞字西勝地
- 代表者 / 武田 康弘
- 連絡先 / 088 - 641 - 0336



(写真上)国史跡「勝瑞城館跡」で開催されるマルシェ。広大な空間に洗練された店舗が並び、多くの家族連れで賑わう。

(写真下)地元職人と連携して制作した「御城印」。阿波和紙を藍染めし、金文字を施した独自のデザインが人気を集めている。